







障害者自立支援機器等研究開発プロジェクト

分担研究報告書

足部カバーのフィールドテスト

研究分担者 芥川雅也・鈴木光久・渡辺学・後藤学・臼井二美男・梅澤慎吾・岩下航大・

山中俊治・檜垣万里子・辻勇樹・根岸岳・田中舞・鈴木秀佳・坂本弥光

研究要旨：慶應義塾大学デザインモデルである足部カバーのフィールドテスト。

A. 調査目的

本研究では、開発部品である足部カバーについて、実使用のフィールドテストを実施し評価する。結果を開発部品にフィードバックすることを目的とする。

B. 調査内容

フィールドテストに立ち会い、被験者・義肢装具士に直接意見を聞き、実使用の状況を確認する。

C. 調査結果

装着風景を写真1、写真2に示す。



写真2 下腿義足



写真1 大腿義足

①実施日：2010/2/9

場所：鹿教湯義肢装具研究所（長野県上田市）

調整・立会い：鹿教湯義肢装具研究所 斉藤氏（義肢装具士）

被験者：K様（下腿義足）

実施：今仙技術研究所 芥川雅也

- ・装着前と装着後では、風圧抵抗に関する効果は感じられなかった。今後、走行速度が上がってくると違いを認識できるかもしれない、とのことであった。形状に関して、装着することで「かっこよくなった」という評価があり、気に入っていただけた。色に関して斉藤氏に伺った。現品がこれしかないなので、「黒」であれば特にどうとい